

平成 30 年度 八南助産師会総会議事録

日時：平成 30 年 6 月 10 日 場所：日野勤労・青年会館 13：30～16：30

1. 開会の辞 司会：阪本

2. 会長挨拶：金澤

昨年度も役員の方が活躍してくださり、また会員も増え、活発に活動できてきています。そのことにより助産師会の魅力が出てくる。魅力的な会をつくっていきましょう。

3. 議事

議事議長選出

議長：月野 書記：小林

会員 51 名 出席 19 名 委任状 19 名 総会成立となる

会員名簿は個人情報保護のため名前だけになっている。連絡先の必要時は、会長・書記に問い合わせする。

・報告事項

1) 平成 29 年度事業報告

別紙「H29 年度 事業報告書」参照

・〈公益事業〉池川先生の講演は H28 年度の予定だったが平成 29 年度の実施となった。

・〈防災〉 夜間の暗い環境での訓練はよい体験になった。

・〈赤ちゃんふれあい事業・命の講座〉

事業に対して行政の予算がついてきており、活動が周知され認められてきていると感じる。

・〈健康フェスタ〉

5 月の第 3 土日に実施。場所：エスフォルタアリーナ八王子 日時：9 時半から 15 時

赤ちゃん人形抱っこ体験 血圧測定 妊婦体験ジャケット装着

従事者：午前中・午後各 2 名

2) 平成 29 年度会計報告

別紙資料参照

・会員の会費未納について

会員は日本助産師会に所属したのち都道府県の助産師会の所属になる。東京都に八南助産師会の所属を申請している人数分の活動費が八南助産師会に支給される。それが八南地区分会活動費。年度会費は会員が直接八南助産師会に納入する。昨年度の年度会費未納者は 11 名。3000 円×11 名で 33000 円となる。毎年、連絡し督促しているが、連絡がとれない会員がいる。今後の対策の意見をいただきたい。

→今後、役員で検討。意見のある方はメールやLINEで連絡。振込用紙を同封してはという意見あり。

・繰越金が100万円を超え高額である。

→赤ちゃん事業の収入額に比べ会員の活動費の支払い額が少ない現状となっている。今年度修正予定。

→赤ちゃん訪問事業は日野市から消費税込みで八南助産師会に支給される。納税は東京都助産師会が行い、翌年八南助産師会に請求となる。請求金額が確定していないため消費税分プールしている状況になっている。

3) 会計監査報告

・審議事項

1) 役員選出

会長：金澤町子 副会長：河野朋子 書記：金杉和美 会計：松井陽子 監査：八谷優子

役員選出について：日野市・八王子市の委託事業の契約は会長名である。そのため年度途中より年度末の会長交代が望ましいと考えた。今年度末まで金澤会長継続とする。今後は年度末で役員を交代していく。毎年2月11日の新年会で臨時総会を行い役員の決議をする。難しければメール決議を実施していく。

➡承認される。

2) 平成30年度事業計画案

別紙「平成30年度事業計画案」参照

① 資料参照

② 「いのちの授業」の支援・開催

ファシリテーター養成講座を実施する。参加できる方をお誘いください。別紙参照。

LINEグループ「いのちの講座」参加で情報共有できる。希望者は参加してください。

③ 防災への取り組み

東京都助産師会と東京都は災害時救護活動の協定を結んでいる。八南助産師会は日野市と協定を結んでいる。災害時、救援活動の日当やケガの時の保証がある。救援活動参加時、所属を申し出ること。

「東京都助産師会 災害時支援マニュアル 第5章支援対策」読み合わせ確認した。

資料参照

④ 日野市：赤いやねの子育て広場に参加している。七生支援学校の近所の幼稚園跡地。

⑤ 八王子市産後ケアへの参加

6月20日10:30から 大横保健福祉センターで説明会実施

訪問型で実施する。今年度は公募せず、開業届があり賠償責任保険加入者で八王子市保健センターでの母子事業に従事している者に個人的に依頼される。

議会での承認はこれからだが、予算は組んである。

⑥ 公益事業の開催

講師案 日本ウエルネス大学・日本のいのちの教育学会会長 近藤 卓先生

事前の打診で、講師料・日時は相談に応じるとお返事いただいている。

⑦ 会計のスムーズ化を図るため PC 購入と「会計ソフトやよい」の導入をする

⑧ ホームページの管理と有効活用を行う

個人情報保護の観点から管理を専門家に依頼する必要がある。予算案 100000 円。

会員が八南助産師会として活動していることは HP に載せることができる。赤ちゃんの募集も可能。小井戸さんに連絡。

⑨ 行政への要望・陳情

- ・相談事業の集計・赤ちゃんふれあい事業の実績・アンケートをもって陳情していく。子育てひろば・八王子市立の保育園での実績をつくりより助産師の派遣をさせてもらえるよう陳情していく。八王子市保育園の輪フェス・リラックスフェス・青空フェス等に参加している。助産師の参加を望む声は多い。助産師が多く参加することにより周知され行政の予算がついてくると考える。
- ・八王子市の赤ちゃん訪問の賃金をあげてもらおう交渉をしていく。現在 4700 円。
- ・日野市の赤ちゃん訪問の委託契約は毎年更新される。駐車場負担と未訪問でも記録や説明を行う必要があるが未報酬の件について費用の陳情をしていく。

➡平成 30 年事業計画承認される

3) 平成 30 年度予算案 別紙「平成 30 年度予算書案」参照

* 支出の部 (人件費)

・赤ちゃんふれあい事業

会員の活動費の支払い単価を 6000 円→7000 円に変更する。

予算案の 8000 円は事務・パソコン作業の活動における担当の活動費を上乗せしている。

・昨年度の八王子防災訓練の活動費が未支給である。

支給分の 5000 円を今年度の予算にあらたに計上する。

予算案助産師活動費 (八王子防災訓練) 5000 円→10000 円

・予算案人件費小計 6788000 円→6793000 円 (昨年度の八王子防災訓練活動費+5000 円)

* 支出の部 (活動費)

・印刷費にリーフレット代含む

・八南助産師会の HP 管理費 100000 円

・パソコン会計ソフトの「弥生」(3~40000 円)。八南助産師会のパソコン購入代と合わせ 150000 円を予算案の活動費にあらたに組み込む。

また、会計担当者のネット代など発生した場合は活動費を支給していく。

・つむぎの会に助成 今年度案は 20000 円 (昨年度 10000 円)

・予算案活動費 583000 円→733000 円 (パソコンソフトおよびパソコン購入代+150000 円)

➡平成 30 年度予算承認される

4) 公益事業について

審議事項 2) 平成 30 年度事業計画⑥参照

5) 役員交代と総会開催時期について

審議事項 1) 役員選出参照

6) 電話相談事業について

別紙「H29 年度 事業報告（各担当）〈電話相談〉【今後】」参照

→行政・施設から依頼・紹介・連絡先を知ったケースは集計する。

連絡先を知った方法・相談内容・相談件数を集計する。

集計用紙のフォームの変更をしてより簡易に集計できるようにしていく。

集計報告は年度単位で会員が八南助産師会に報告する。

7) 行政への要望・陳情

審議事項 2) 平成 30 年度事業計画⑨参照

8) その他

・臨時総会の件

年度途中に発生した決議事項はメール決議で良いのか？

まずメール決議の賛否を確認後メール決議する。LINE 決議も併せて実施する。

決議は会員の半数以上の賛成で可決とする。

➡承認される

・定例会を今後どうしていくか

定例会の審議内容がない場合は会員の参加が望めない。

今後は必要時不定期で行っていく。開催時はメーリングリストで会員に連絡する。

➡承認される

・確認事項

1) 八王子赤ちゃんふれあい事業について

・平成 30 年度事業計画参照

・エプロンを新調希望時は役員に連絡。随時作ります。

2) 八王子産後訪問事業について

・平成 30 年度事業計画参照

3) リーフレットについて

三つ折りリーフレット作成中。助産師マップを載せていく。

ぱっと見える化していくために情報量を調整している。会員 HP に載せて意見を募っていく。

夏に完成し秋のイベントから活用していくことができるようになっていきたい。

ガイドブックの内容を参考に掲載している。住所等違う方はご連絡ください。

4) ホームページの活用について

平成 30 年度事業計画⑧参照

5) 役割分担について *一人一役以上 別紙参照

公益事業：金杉 松井

つむぎの会：村田 青島 丸山智恵子 小平 丸山かおり

赤ちゃんふれあい事業&いのちの講座：小井戸 金杉 月野 金谷 村田 大野 松井 松本

松橋 和城(土田)(尾崎)北川 綾田 飛松 吉富 青島 保倉 豊田 石田 小林

イチョウ祭り：笹木 八谷 町田

健康フェスタ：阪本 大野 白石 来年度5月19日(2月に担当を決定する)

防災担当：河野 丸山(長濱)

相談事業：河野 小井戸 綾田(富重)

産後ケアを検討する会：金杉 河野 青木 金澤 笹木

(順不同・括弧氏名はご本人に確認予定)

・連絡事項

新入会員 白木彩、佐藤沙織、松本志穂

退会会員 無

八南助産師会のチラシ完成。配布、掲示可能な方お願いします。

八南助産師会の活動した時はメール等で会計に報告をお願いします。活動費を支払います。

4. 議長解任

5. 閉会の辞 阪本

以上。

書記：小林